地域の女性が潜在能力を発揮し、活躍できるためのネットワーク、支援スキームの構築事業【東久留米市】

地域の実情と課題

・女性の創業・起業を包括的に支援する仕組みがない。

・起業している女性、起業しようとしている女性たちが、互いに顔が見えるつながりが求められている。

目的・目標

・地域の女性活躍推進を図るひとつのあり方としての「起業」を支援する仕組みを形あるものとし、その活用を促進する。
・男女平等推進センターが、女性活躍や、ひと・もの・ことのネットワークのプラットホーム的機能を保持、強化させながら、起業に関わる女性同士のネットワーク形成を図る。
・平成27年度から3年間で15人の女性起業家を育成することをめざす。

事業の特徴

◆起業・創業支援に関係する機関間のネットワークが実際に機能するために、外部に向けたPRを行う。
◆起業する際の課題を解決し、実際に行動へとつなげていく内容の連続講座を開催。
◆定期的な交流会の開催
◆キャリア形成や働くための環境を整える（WLB）視点からもアプローチし、起業に向けて総合的にサポートする。

連携団体

連携団体による支援ネットワークを「ひがしくるめ　ハナサクbiz.」としてPRした。
≪連携団体≫
産業政策課、中央図書館（東久留米市）
東久留米市商工会
日本政策金融公庫
多摩信用金庫

事業の効果

平成27年度から引き続き、女性の起業に対して取り組み、強化させることができた。平成28年度には起業支援ネットワークの存在の外部に向けたPRをおこなった。その結果、支援スキームは徐々に浸透しつつあり、これまで支援先を模索していた女性などの新たな事業参加につながった。また、28年度はこれまで実施できなかった、個別相談事業をスタートさせることができた。起業まで至った者は把握できていないが、個別相談には、6名の参加があった。
定期的な事業開催により、女性起業家等の間のネットワーク強化の場を提供することができた。

今後の課題

・女性起業家ネットワークの自立した取組への支援
・他部門や他機関との効果的な連携と、支援スキームの周知

事業の概要

● 講座・交流会・相談会の開催

女性活躍推進／キャリア形成

開催の視点

起業・創業支援

環境を整える（WLB）

定期的な事業開催＝ネットワークづくりの場

7月	たまには少し自分時間 ワタシらしいライフスタイル探し
7月	＜ひがしくるめ女性起業・創業支援事業＞ 地域で起業している先輩からのお話と交流会
11月	＜ひがしくるめ　ハナサクbiz.＞ 先輩起業家のお話しをきく 「交流会　Vol.2.」咲く咲くカフェ
12月	＜ひがしくるめ　ハナサクbiz.　＞ オープンセミナー 「“知る”からはじめる女性の起業」
1～2月	＜ひがしくるめ　ハナサクbiz.　＞ 「はじめの一歩。女性起業セミナー」
2月	家族でつくる 「ただいま！」と帰りたくなる暮らし
3月	個別相談会

● 女性の起業支援スキームの構築

↓

外部に向けたPR＝スキームの見える化